

## かさい地域づくりミーティング 2016 秋 質問等一覧

市内 10 小学校区で開催したタウンミーティングで、来年度の予算編成に向け、市政に対するご要望を中心にお伺いしました。会場でお聴きしたご提案とご意見をお知らせいたします。

校区名	開催日	開催場所
西在田	11 月 17 日 (木)	下若井公民館

要望	担当部署	回答
<p><b>【西在田幼稚園について】</b></p> <p>・市長の冒頭の挨拶の中で西在田幼稚園の継続を約束されが、平成 29・30 と受け止めていいのか。</p>	教育委員会	そのように受け止めていただけて結構です。地域の方々にも協力していただき、できるだけ人数を集めていただきますようお願いいたします。
<p><b>【磯崎神社の空き家について】</b></p> <p>・地域で祀っています氏神様の磯崎神社で、何かがあれば西在田の各町が負担をして運営しているところです。播磨の国風土記 1300 年祭と同じように創建 1300 年祭りがすぐにやってきます。それに付けているんな事業が総代の方で考えられています。それをするためには負担が町の方へまわって来る状況の中で、今磯崎神社の空き地に空き家があります。何十年も誰も住んでいない空き家で、崩れて落ちそうな所があるので空き家を取壊し処分し土地を整地する補助金が無いのでしょうか。</p>	総務部	<p>・加西市におきましては平成 26 年度から老朽危険空き家の撤去補助を実施しています。これは地元の方から区長さんを通じまして加西市の方へ危険な空き家があるという報告をいただきますと、市の方で第一点目にお家の状況、まず道路等の通行人がお家の傍を通るのに危険であるとか、周辺環境への影響はどうであるとかを調査しながら、続いてお家の方の審査をしてゆくこととなります。家の判定には柱の傾き具合や屋根の具合を判定いたしまして、判定の係数が 100 点を超えれば老朽系空き家に指定をされますが、指定されれば空き家を撤去するという事にはなりません。当然所有者の維持管理義務がございます。その方が財政的に余裕が無いとか言った場合に、市の方で工事費の二分の一で限度額が</p>

		100万円を町に対して補助する制度を設けています。今後、区長さんにご相談させていただきます。
<p>【土砂災害特別警戒区域について】</p> <p>・このたび土砂災害防止の危険区域が指定され、今年の9月にここで指定されたお家に説明会があったのですが、その方は心配されていることが多々あるのではないかと思います。市として指定された区域を1年に何回か点検するか、危険な所を工事するとかの政策はないのでしょうか。</p>	都市整備部	土砂災害の特別警戒区域（通称レッドゾーン）とは、県が指定しており、堰堤を設ける等、優先順位をつけて施工しています。家の立替時には危険な区域から離れていただくか、その土地に建て直しをされるならば一定の基準を県の方が設けていますので、土砂止めをするとかの指導が行われています。万が一の場合に早期の避難をしてもらうことが大きな目的となります。県で補助メニューが整備されつつあるので、県と協議し、検討を進めたいと考えます。
<p>【獣害の防止柵について】</p> <p>・西在田で獣害の防止柵が設置されていますが、それをしていても猪とか鹿の被害が防げないということで、電気柵を設置していますがそれに対して補助があるのか無いのか。それと無いのであれば、何か別の補助を考えておられるのか・</p>	地域振興部	<p>西在田地区の現状は確認しております。ただし、現在は電気柵の件ですが特に補助メニューはありません。</p> <p>来年度から大きく方針を変更して防止柵の予算を減らし、捕獲の予算を増やし捕獲に力を入れて行くことを考えています。国の統計でも熊、鹿、イノシシは増えており、国も10年後には2分の1程度に減らしたいという方針が出ました。それに対する補助メニューも出来つつあるので、市としても、捕獲を強化していきたいと考えています。</p>
<p>【通学路への防犯カメラ設置について】</p> <p>泉中学校から在田までの通学路について、市の方でカメラを何台か設置して見張ることができないのでしょうか。また維持管理費についてはどうなるのか。</p>	総務部	<p>・県と市が合同で12万円の補助をする制度があります。また、市が加西警察と協議をいたしまして主要な交差点で防犯上必要である所について、加西市の方で防犯カメラを設置しています。今年度については、要望が多く、加西警察と協議をした中で、泉第3保育所の前に防犯カメラを1基、今年度の2月末までには設置す</p>

		<p>る予定です。今後も警察と協議をして、計画的に設置場所を選定して行きたいと考えています。</p> <p>維持管理費については、市の方で設置するものにつきましては市の方で管理します。</p>
<p>【アンケート調査結果について】</p> <p>・下万願寺町でも限界隣保が出てきそうな状況であり、市役所で行った、町費や教育、行事等のアンケートの結果を知りたい。自分たちの町が他と比較してどうなのかを知りたい。</p>	ふるさと創造部	<p>区長様の協力を得て、自治会費について調査を実施しています。これは、市のほうに移住相談があった際の資料として活用する目的で調査をしましたので、公表する予定はありません。町ごとに独自のルールがあると思いますので、地区区長会内で相談していただくか、担当課へ相談していただけたらと思います。</p>
<p>【西在田幼稚園建設・ふるさと創造会議拠点づくり・釜坂峠の整備について】</p> <p>・西在田地区の幼稚園はいつ頃建設するのか。また泉地区との統合の話もあって、今後の計画はどうなるのか。</p> <p>・西在田のふるさと創造会議もいろいろと実施していますが、拠点づくりの問題がある。補助はないのか。</p>	<p>教育委員会</p> <p>ふるさと創造部</p>	<p>・幼稚園については、現在中学校校区あたり 1～2 園のこども園という方向で進めています。子供たちの育ちの面から 100 人から 200 人という規模が望ましいという方向性が出ています。今年有加西中学校区でこの 4 月からスタートします。北条においても来年から工事にかかる予定です。そして、今この泉中学校区で検討をさせて頂いています。職員の確保と質の向上という面において良い施設を作りたいという思いで進めている状況です。幼稚園はいまや、こども園という方向に法律も変わりました。そういう方向で進めますが、一番のねらいは保育・教育の質の向上を図るためです。</p> <p>・他の会場でも同様のご意見をいただいております。既存の施設や空き店舗等をご活用するなどを創造会議の中で検討</p>

<p>西在田地区の活性化のためにも、釜坂峠の貫通が必要だと思っています。具体的な計画はどうなっているのか。</p>	<p>都市整備部</p>	<p>していただけたらと思います。また、創造会議の事業は積み上げていく活動なので、引き続き支援していきます。</p> <p>・釜坂峠の事業ですが、県道下滝野市川線なので、県が整備となります。県の方では大きな事業、道路事業に関しましては社会基盤整備プログラムという計画書を持っており、その計画書の中に実際に何年度から着手するとかがあがっています。その中で釜坂峠については、名称としてはあがっていますが、何年度から具体的に整備を着手するとは載っていません。現在のところ、周辺環境の変化であるとか、周辺の地域づくりの進展状況など、社会の経済情勢などを判断して見極めながら事業化を検討する箇所だということで具体的な着手年度は載っていません。今後、社会基盤整備プログラムの平成 30 年の見直しに向けて市としても着手年度を載せてもらうよう、要望するための準備をしています。</p>
---	--------------	---

<p>(ふるさと創造会議藤田) 熊対策・地域に残ってくれる子供について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・熊対策について。私も熊を目撃いたしました。西在田小学校の裏の忠魂碑から高井金属までが市の管理の市の山になっています。そこが小学校・中学校の通学路になっていますので、間伐していただいで見通しを良くしていただかないと、熊は通り過ぎたら逃げたと判断して襲ってくる可能性があります。また熊を子供たちが発見しやすいように、是非間伐して見通しを良くして頂きたい。</li> <li>・同じく熊対策なのですが今狩猟期に入っている訳ですがけれども、猪の檻に間違っ鹿が入って捕獲された場合、今まででしたら放獣という事になっていました。里の味を覚えた熊は2回も3回も出てくると思いますので是非殺してほしいです。</li> </ul>	<p>地域振興部長</p>	<p>今年度に入りまして熊の目撃情報があちこちであります。子供たちが襲われるという事例は絶対にしてはなりませんし、対策を講じないといけないと認識はしています。</p> <p>ただ、熊は基本的に保護動物であり無造作に捕獲できません。今年の猟期から兵庫県下全体で100匹くらいなら捕獲してもいいという方針となりました。今回どれくらい捕獲されるのかというのが不明ですが、兵庫県としてはそういう方針です。</p> <p>また、見通しが悪いところという件ですが、県営事業で野生動物育成林事業という事業があります。また住民参加型の森林整備事業があり、見通しの良いゾーンをつくる、緩衝地帯（バッファゾーン）を作るというものです。これにつきましては農政課で具体的な相談をしています。</p> <p>野生動物の生態を知ることが重要ということで、2月に農会長会総会時に農会長さんだけでなく農会長さんプラス営農組合長さん、一般の方を対象に研修会も実施予定です。野生動物の対策につきましては行政だけではなく住民も含めて全体的・総合的な対策が必要ではないかと考えます。</p>
<p>地域に残ってくれるような子供を育てて行くメニューを考えてもらいたい。下若井町も将来的に人口が減り続け、田畑も荒れていくと予想します。「はっちゃけ西在田」が小学校の代休を利用して活動され、地域の方々が関わって子供のかかわりを持つことで、地域愛を高め、地域に残ってもらえ</p>	<p>ふるさと創造部</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・未来を託す子どもたちに、ふるさと加西に愛着や郷土愛を育む事業は大変重要だと認識しております。その中でも「はっちゃけ西在田」の取組みは、地元活性化の点からも大変期待しているものです。「播磨国風土記」1300年の時に創作した「加西市子ども狂言塾」などもその目的を持った事業です。子どもたちが地域に</li> </ul>

<p>るような子供たちを増やそうとしています。市の方でも是非          そういう施策を何か作っていただきたい。</p> <p>・熊の件ですけれども市の所有の山なので、ぜひ市でやって          いただきたい。</p>	<p>教育委員会</p>	<p>残ってくれる、そういった子供たちを増やす取り組みを、地域の          皆様と行政も含めまして、今後とも協力しながら取り組んでいき          ます。</p> <p>・教育委員会としても、地域に愛着を持つ子供の育成を進めて行          きたいというのが理想です。そして今、学習指導要領が見直され、          そのキーワードは地域と学校の連携となっています。教育委員会          としても、今も十分に支援を頂いていますが、今後ともより一層          のご支援をお願いしたいと思います。</p> <p>・現場確認をします。          ⇒ 後日、現場確認済み。          道路に面している市所有地が約 20 メートル有り、その部分を管財          課にて伐採を実施する予定。</p>
<p>(上若井町釜田区長) 老朽ため池の改修について</p> <p>・上若井は平成元年に営農組合も立ち上がってこれまできて          いますが、糞屋ダムの水は関係無しで、ため池だけで農業を          やっています。今年ため池が老朽化してしまして直すとなれ          ば大きな金額となってきます。地域の方もだいぶ年配の方が          増えまして、池にそれだけ補修する金をかけるのであれば農          業を止める方向にたぶんなってくるのではないかと思います。          池を補修することとなった場合市の方も何とか手助けを</p>	<p>地域振興部</p>	<p>・ため池の改修につきましては受益者の面積によって事業が異な          ります。受益者面積によっては県営事業でため池改修工事は可能          です。その場合は国 50%、県 29%、市 14%、地元 7%なのです          が、その経費がどのくらいのレベルになるのかわからないので一          度ご相談させていただいたと思います。</p> <p>また、農地水環境(多面的支払交付金)という制度もあり、水          路・ため池の改修については、基本的にはそちらで対応という事          になります。現場確認いたします。</p>

<p>してもらい出来るのか。</p> <p>水路の関係は交付金の方で順次やっていますが水路の全長が長いもので何年もかかります。あの制度は30年までなのか。</p>		<p>・平成30年度以降になっても交付金制度は維持されると思っています。</p> <p>⇒後日、上若井町区長 農政課来庁 ため池担当者と現地確認済み</p>
---	--	--